

付 属 資 料

1 神奈川県総合計画審議会答申

平成9年1月23日

神奈川県知事 岡崎 洋 殿

神奈川県総合計画審議会
会長 香西 泰

「かながわ新総合計画21」計画案について（答申）

さきに諮問を受けた「かながわ新総合計画21」計画案について、次のとおり答申します。

1 計画策定の経緯と評価

今回の新総合計画は、神奈川を取り巻く社会状況が大きく変化する中で、新たな時代認識と展望にたつて、21世紀に向けて、確かな道筋をつけるとの観点から、県民、市町村の意見の反映に努めつつ、策定が進められてきました。

この間、当審議会では、専門的な立場から検討するため設置した「策定専門部会」における審議・検討を踏まえ、専門的かつ実践的立場から、計画案を練り上げてきました。

(1) 時代認識等について

○ 計画策定の前提作業として、当審議会がとりまとめた「神奈川の将来方向について」において示した、時代認識と活力ある成熟社会の展望、またその実現に向けた政策展開及び県土形成の基本的方向が、新総合計画がめざす将来方向の基礎となって反映されています。

(2) 計画の構成について

○ 計画は、「将来展望」と「実行計画」の二階層で構成されており、「実行計画」の内訳として5か年の「事業計画」を位置づけるとともに、その財政収支見通しを明らかにしています。さらに、「事業計画」については、計画を取り巻く環境の変化を想定し、ローリングシステムを導入しています。

○ このような計画の構成は、シンプルで県民に分かりやすい計画づくりや、時代の変化に対する柔軟な対応を図り、計画の実行性を確保するうえで、妥当なものと考えます。

(3) 「将来展望」について

○ 「将来展望」では、人口減少社会や地球時代の到来など、時代の変化を見通しながら、21世紀の神奈川に成熟した市民社会の形成をめざして、3つの基本目標を掲げ、それを支える県土の将来構想で、新たに県域に3つの地域政策圏を設定し、地域の自然や個性を生かした内発的な地域づくりの方向を示しています。

○ さらに、すべての政策展開にあたって踏まえるべき3つの基本的視点を明確にするとともに、7つの政策分野における政策展開の基本方向を示していますが、これらの政策の目標や方向は、成熟・安定を志向する時代動向に適うものと考えます。

○ なお、「2015年私たちの暮らし」は、計画目標が実現された時点の状況を、具体的なイメージとして描き、県民に分かりやすく示したことは、神奈川の将来方向を県民と共有するうえで、有効な工夫として評価できます。

(4) 「実行計画」について

○ 「実行計画」では、「将来展望」における政策の基本方向を受けて、それを実現するためにポイントとなるものを「主要施策」として位置づけることにより、県が取り組む主要な諸事業の明確化を通じて、県民に分かりやすい計画づくりが図られたと考えます。

○ さらに、重点的に取り組むべき政策課題として、5つの県土構想及び8つの重点政策課題を設定し、それらを具体化するための重点プロジェクトを位置づけたことは、計画における施策の優先順位の明確化や、政策課題にそった施策の総合化を図ったものと考えます。

○ また、厳しい財政状況の中で、計画の実行性を裏付けるため、「事業計画」について、5か年の計画事業費と所要財源を示すとともに、財政のポリシーを明らかにしたこと、さらに主要施策や重点プロジェクトにおいて、計画の目標や事業プログラムを具体的に示したことは、計画を実行する県の姿勢を示すものとして有意義であると考えます。

○ なお、政策分野を横断する課題に対応する施策体系の挿入や、「実行計画」がめざす目標値を数値で示した点も、計画づくりの1つの手法として評価します。

(5) 「地区実行計画」について

○ 「地区実行計画」では、「将来展望」の県土の将来構想で示された地域政策圏の将来方向と、市町村の総合計画等で示された各地域の将来方向を重ね合わせて、8つの地区ごとに、地域の将来像を描いています。

また、それを実現するための地域プロジェクトを設定し、それぞれの圏域ごとに設定された地域整備構想と合わせて、個性的な地域形成を図ることになっています。

○ これからの地域づくりは、地域の主体性を尊重し、その個性や自然の豊かさを生かすことが重要であり、そのためには、県と市町村との協力・連携を重視するとともに、民間とも連携した一体的な取り組みが必要です。

○ このことから、今回の「地区実行計画」の策定にあたって、市町村との協議と連携により、それぞれの地域の特色を生かし、県、市町村、民間と共同して取り組む地域プロジェクトを形成するとともに、その具体的な事業プログラムを明らかにしたことを評価します。

(6) 計画の策定手続きについて

○ 計画の策定過程については、計画の初期の段階から、多様な媒体を通じた県民参加や市町村参加により提出された9000件を超える意見や提案の反映に努めてきました。

○ さらに、提出された意見等の計画への反映状況について、意見整理台帳を作成し、意見を提出した方々にその結果をフィードバックした点は、県民参加、市町村参加などの計画策定手続きの透明性を高める新たな試みとして、有意義なものであると考えます。

2 計画内容に対する評価

○ 計画の全体を通じて、「かながわ新総合計画21」計画案は、これまでの成長・拡大の社会発展の基調から、今後21世紀に向かって、人口、経済、都市、あるいは意識や価値観など、様々な面で社会の成熟化が進むことが想定される中で、新たな豊かさと活力を備えた神奈川づくりをめざしたものであります。

○ こうした計画の目標や内容は、時代動向や県民の期待に合ったものであり、その意図は、概ね計画の中に反映されていると考えます。

3 計画推進にあたって留意すべき事項

今後、計画の推進にあたっては、特に次の点に留意するよう求めます。

(1) 時代変化に対応した計画の柔軟な推進

○ 今後21世紀に向けて、神奈川は、時代動向を鋭敏に反映するなど、引き続き社会経済状況の変化の中に置かれるものと想定されます。

また、地方分権の進展による行財政システムの改革や介護保険の導入など、制度面における新たな環境変化も見込まれています。

○ 従って、計画の推進にあたっては、常に時代の変化や県民ニーズの動向などを把握し、施策内容の不断の見直しや変化に対応した施策展開に努めるとともに、新たに設定したローリングシステムの活用等により、計画の柔軟な対応を図っていくことが必要です。

(2) 行政システム改革の推進と一体となった計画の 実行

○ 中長期的に緩やかな経済成長が見込まれる中において、財政環境は引き続き厳しい状況が続くことが想定され、「実行計画」の財政収支見通しにおいても、財源の不足が見込まれています。

○ このような状況の中で、計画の実行性を確保するためには、施策の優先順位に基づく財源の重点的配分に一層努めるとともに、施策の効果的・効率的な展開や既定の施策の積極的な見直し、さらに施策推進のための実行性のある組織・執行体制の整備など、行政システム改革をより一層進める必要があります。

○ あわせて、計画の推進によって、後世代に過大な負担を強いることのないよう、計画に示された財政運営のポリシーにそって、財政の健全化を図っていく努力を求めます。

(3) 地方分権の推進と地域の主体性の発揮

○ 成熟した市民社会を実現するためには、個性的で創造的な地域づくりが可能となるように、市町村の財政基盤の強化を図るなど、行財政システムを地方分権型に転換することが必要です。

○ このことから、国・県・市町村を通じた分権型行財政システムの実現への取り組みをより一層進めるとともに、地域の主体性がより発揮できるよう、法制度や税財政制度の改善について、国への積極的な働きかけを期待します。

(4) 県民の主体的活動の尊重と県政への県民参加の推進

○ 社会の成熟化に伴い、県民の社会参加活動が高まり、民間の活動領域が拡大する中で、民間の創意と工夫を活かし、県民の主体的で自己責任に基づく活動を尊重することが必要であり、県民とのパートナーシップに基づく施策の展開が求められています。

○ このことから、県民との信頼関係を築くうえでも、県政への県民参加をより一層進めるとともに、今後、各種審議会の公開なども含め、情報公開の充実や意思決定過程における県民との応答関係の明確化など、県政の透明性を高めていく努力を期待します。

(5) 市町村や隣接都県と連携した広域的課題への対応

○ 地域づくりにあたっては、県内それぞれの地域の個性的な形成を進める観点から、県の「実行計画」及び「地区実行計画」に位置づけられた施策と、国の施策や市町村の総合計画等に位置づけられた施策、さらに民間の事業が、それぞれの地域に即して連携・協力し、総合的に展開されることが必要です。

○ また、廃棄物問題への対応や水源地域の保全、広域的な交通網の整備など、市町村域や県域を越えた広域的な政策課題が増大していることから、関係する都県や市町村と十分に協議し、相互理解にたった広域的な連携による取組みの一層の強化を求めます。

(6) 適切な進行管理による計画の推進

○ 計画の推進にあたっては、その実施過程及び目標と実績の乖離を適切に評価し、また、その結果に基づき、毎年の予算編成と連動しながら、緊急的な取り組みやアクセントをつけた施策展開を図るとともに、今後の計画の定期的な見直しや修正に反映することが必要です。

○ そのために、県民に分かりやすい計画の進行管理の手法の検討と客観的な計画アセスメントの実施を期待します。

(7) 意見等の計画への反映の継続的努力

○ 計画の策定過程で寄せられた意見や要望の多くは、計画に反映されたものと考えますが、現時点で反映できないものや継続的に検討するとされた県民や市町村の意見等についても、今後の計画推進の過程において可能な対応を図るとともに、計画を取り巻く状況の変化や施策の熟度に応じ、計画への反映について検討するよう求めます。

以上、答申にあたって意見を述べましたが、少子・高齢化の一層の進展や経済の緩やかな成長など、今後想定される厳しい社会経済状況をむしろチャンスととらえ、時代の変化に積極的に挑戦していく姿勢にたって計画の推進にあたることを期待して、当審議会は、「かながわ新総合計画21」計画案を県政運営の総合的指針とすることを妥当なものとして認めます。

2 神奈川県総合計画審議会及び策定専門部会における審議経過

年月日	会議名	審議内容
1995年(平成7年)7月10日	第51回 総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画の策定準備についての審議 ・改定実施計画の成果と課題の審議 ・政策環境の動向の審議
1995年(平成7年)10月11日	第52回 総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画の策定基本方針(案)の審議 ・総合計画審議会の策定専門部会の設置 ・県民参加方法の審議
1995年(平成7年)11月1日	第1回 策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長等の選任 ・策定基本方針等の審議 ・部会での検討事項の設定
1995年(平成7年)12月8日	第2回 策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・県土政策の将来方向の審議 ・文化的社会形成の将来方向の審議
1995年(平成7年)12月22日	第3回 策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉社会形成の将来方向の審議 ・活力ある地域経済の将来方向の審議
1996年(平成8年)1月24日	第4回 策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・県民意識調査結果等についての審議 ・提言「神奈川の将来方向について(案)」の審議
1996年(平成8年)2月13日	第53回 総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・提言「神奈川の将来方向について(案)」の審議 ・県民参加の状況及び県民意識調査結果等についての審議 ・第二次新神奈川計画の成果と課題の審議
1996年(平成8年)3月11日	第5回 策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画第一次計画素案の審議
1996年(平成8年)3月28日	第54回 総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画第一次計画素案の審議
1996年(平成8年)4月26日	第55回 総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選任 ・新総合計画第一次計画素案の審議 ・県民参加についての審議

年 月 日	会 議 名	審 議 内 容
1996年（平成8年） 5月23日	第6回 策定専門部会	・ 部会長・副部会長の選任 ・ 新総合計画第一次計画素案の審議 ・ 県民参加等についての審議
1996年（平成8年） 7月4日	第7回 策定専門部会	・ 新総合計画公聴会公述人の選定 ・ 新総合計画第二次計画素案に向けた課題整理
1996年（平成8年） 7月25日	第56回 総合計画審議会	・ 新総合計画公聴会
1996年（平成8年） 8月29日	第8回 策定専門部会	・ 新総合計画第二次計画素案の審議 （重点構想、県民参加とその反映）
1996年（平成8年） 9月24日	第9回 策定専門部会	・ 新総合計画第二次計画素案の審議 ・ 計画の名称の審議
1996年（平成8年） 10月3日	第57回 総合計画審議会	・ 新総合計画第二次計画素案の審議 ・ 県民参加・市町村参加の概要、計画の名称の審議
1996年（平成8年） 12月17日	第10回 策定専門部会	・ 「かながわ新総合計画21」計画案の審議
1996年（平成8年） 12月25日	第58回 総合計画審議会	・ 「かながわ新総合計画21」計画案の審議 （諮問）
1997年（平成9年） 1月9日	第11回 策定専門部会	・ 「かながわ新総合計画21」計画案の答申案の審議
1997年（平成9年） 1月16日	第59回 総合計画審議会	・ 「かながわ新総合計画21」計画案の答申案の審議
1997年（平成9年） 1月23日	答 申	・ 総合計画審議会会長から知事に答申

※1997年（平成9年）1月31日

・ 「かながわ新総合計画21」として決定

3 神奈川県総合計画審議会委員名簿

会 長	香西 泰	(社) 日本経済研究センター理事長
副会長	久場 嬉子	東京学芸大学教育学部教授
副会長 (策定専門部会部会長)	※小林 重敬	横浜国立大学工学部建設学科教授
委 員	有馬 嗣郎	神奈川県社会福祉協議会会長
	磯野 弥生	東京経済大学経済学部教授
	大西 隆	東京大学工学部都市工学科教授
	※大森 黎	作家
	金子 正昭	日本労働組合総連合会神奈川県連合会会長
	川口 良平	神奈川県医師会会長
	川崎 雅弘	新技術事業団専務理事
	※川村佐和子	東京医科歯科大学医学部教授
(策定専門部会副部会長)	倉田 知昭	神奈川県町村会会長 (藤野町長)
	※栗原 彬	立教大学法学部教授
	小林 勉	神奈川県消費者団体連絡会事務局長
	塩沢 三郎	神奈川県議会議員
	白井 好次	神奈川県農業協同組合中央会会長
	進士五十八	東京農業大学農学部長
	鈴木 恒夫	神奈川県議会議員
	関 満博	専修大学商学部助教授
	對馬好次郎	神奈川県商工会議所連合会会頭
	中尾 安治	神奈川県議会議員
	西川 潤	早稲田大学政治経済学部教授
	根本 康明	神奈川県市長会会長 (茅ヶ崎市長)
	橋本 廸生	国際医療福祉大学保健学部教授
	府川 勝	神奈川県議会議員
	古沢 時衛	神奈川県議会議員
	ほりえ則之	神奈川県議会議員
	矢澤 澄子	東京女子大学文理学部教授
	山田 文雄	神奈川県議会議員
	山本 善一	日本青年会議所神奈川ブロック協議会会長

特別委員

- ※勝野 武彦 日本大学生物資源科学部教授
- ※小林 宏一 東京大学社会情報研究所教授
- ※今野 修平 大阪産業大学経済学部教授
- ※権田 金治 東海大学開発技術研究所教授
- ※佐藤 孝治 神奈川大学経済学部助教授
- ※清 响一郎 関東学院大学経済学部教授
- ※高田 勗 北里大学医学部名誉教授
- ※田代 洋一 横浜国立大学経済学部長
- ※長島 ヲリヲ 都市計画コンサルタント
- ※永野 善子 神奈川大学外国語学部教授
- ※藤久 ミネ 目白大学人文学部教授
- ※古郡 鞆子 中央大学経済学部教授

退任委員

前会長

- 都留 重人 一橋大学名誉教授(96年3月まで)

前副会長

(前策定専門部会部会長)

- ※清水 嘉治 神奈川大学経済学部教授(96年3月まで)

前委員

- 秋山 政勝 神奈川県議会議員(96年5月まで)
- 石岡 明憲 日本青年会議所神奈川ブロック協議会会長(96年12月まで)
- 勝 治雄 日本青年会議所神奈川ブロック協議会会長(95年12月まで)
- 木内 要 神奈川県議会議員(96年5月まで)
- 桐生 忠一 神奈川県議会議員(96年5月まで)
- 曾田 研二 横浜市立大学医学部教授(96年3月まで)
- 高橋潤二郎 慶應義塾大学環境情報学部教授(96年3月まで)
- 高山 一夫 神奈川県農業協同組合中央会会長(95年12月まで)
- 竹中久二雄 東京農業大学農学部教授(96年3月まで)
- 成田 頼明 横浜国立大学名誉教授(96年3月まで)
- 樋口 恵子 東京家政大学教授(96年3月まで)
- 益田 駿 神奈川県議会議員(96年5月まで)
- 宮脇 昭 横浜国立大学名誉教授(96年3月まで)

前特別委員

- ※今村奈良臣 日本女子大学家政経済学科教授(96年3月まで)
- ※藤原 一繪 横浜国立大学環境科学研究センター教授(96年3月まで)

委員は50音順、敬称略、退任委員の役職名は委員就任時のもの
※は策定専門部会委員

索引

あ

アジア…………… 9,137,221,224,261,262
 アジェンダ21 かながわ…………… 138,140
 あしがり郷構想…………… 445,449
 アメニティ…………… 189,310,446,453
 安全で良質な水(飲料水)…………… 20,73,184,186
 生きる力…………… 98,302,337,340
 いじめ…………… 25,56,101,109,112,276,340
 一般廃棄物…………… 39,126,342
 医薬分業…………… 65
 インキュベート…………… 352
 インターチェンジ(接続道路)…………… 16,175,425,435
 インターネット…………… 15,89,100,151,206,208,218,226,230,
 244,261,286,287,289,290,293,294,320,356
 インフォームド・コンセント…………… 59,61
 海業…………… 249,257,407,461
 エイズ…………… 42,48,276
 SPM…………… 121,124
 NGO…………… 17,27,260,262,263,264,266,267,
 274,275,336,341,360,381,395
 NPO…………… 274,277
 MRSA…………… 49
 オゾン層…………… 8,134,135
 小田原駅周辺整備…………… 314,457,463
 小田原西部丘陵公園(仮称)…………… 153,192,195,323,459
 音楽堂(県立)…………… 3,86,334,396

か

海岸の侵食…………… 163
 介護福祉士…………… 68
 街路樹…………… 27,121,193,323
 カウンセリング…………… 101,200,340
 科学技術系人材…………… 216,217,350
 化学物資…………… 73,120,123,185
 かかりつけ医…………… 22,59,328
 (応急)仮設住宅…………… 170
 活断層…………… 157
 家庭教育…………… 113,337,340
 かながわオープンカレッジ…………… 89
 神奈川県西部地震…………… 156,365
 かながわ生活産業実験工房(仮称)…………… 220,352
 神奈川県東部方面線(仮称)…………… 172,381
 川崎縦貫高速鉄道…………… 172,381,386
 川崎縦貫道路…………… 381
 川崎縦貫道路…………… 45,61
 がん…………… 129,130
 環境影響評価制度…………… 130,133,139,147,151,191,265,406
 環境学習(教育)…………… 148,149
 環境共生モデルエリア…………… 136,150,177,194,195,302,310,322,413
 環境共生モデル都市…………… 140
 環境マネジメント…………… 123
 環境リクス…………… 16,19,177,231,243,245,312,314,398,403,
 408,415,419,425,446,447,456,457,458,462
 看護職員(婦)…………… 68,69,70,71,329
 企業化支援…………… 219,220,227,352
 技術革新…………… 30,103,155,225,233,302,348,350
 基地…………… 33,269,270,425
 技能文化…………… 287

救急医療…………… 46,59,62,63,165,291
 急傾斜崩壊防止施設…………… 36,164,191
 教育相談…………… 101,110,117,340
 行政情報…………… 34,286,290,292,294,354,356
 強度行動障害…………… 66
 業務核都市…………… 19,177,209,425
 橋りょう…………… 149,157,175,176,314,363
 漁港…………… 148,159,163,200,239,241,
 252,255,257,403,407,461
 緊急地震防止対策…………… 302,363
 緊急輸送路…………… 159,176,363
 近代美術館…………… 3,86,334
 空港…………… 15,172,173
 グリーンツーリズム…………… 256
 グループホーム…………… 54,67
 ケアセンター…………… 54,56,66,328,395
 ケア付高齢者住宅…………… 181,330
 ケアプラン…………… 51
 ケアマネジメント…………… 51,70,329
 計画額…………… 374
 景観…………… 180,189,191,193,196,251,402,
 407,425,437,447,449,453,457,463
 経済成長率…………… 7,374
 芸術…………… 3,13,25,79,84,86,102,149,
 334,387,408,418,450
 芸術のまち構想…………… 381,387
 京浜臨海部…………… 133,147,232,304,306,307,381,385,386,397
 溪流づくり…………… 193,319
 ケースマネジメント…………… 51,70
 下水汚泥の資源化…………… 188,310
 下水道整備…………… 28,29,38,178,184,185,186,318,413,414,446
 県営水道…………… 168,184
 研究開発型企業…………… 30,222,304,447
 健康教育…………… 44,54,99,102
 健康診査…………… 38,44,54,339
 健康づくり…………… 43,45,46,78,81,328
 県債…………… 298,374,375
 建設技能者…………… 155
 建設産業…………… 155
 建設廃材…………… 194
 建設発生土…………… 194,342
 県民活動サポートセンター…………… 278,279,336,395
 県民参加…………… 1,21,34,116,132,133,141,191,
 251,285,288,289,295,466
 県立高校の将来構想…………… 103,340
 県立図書館…………… 89,90,100,106,287,291,356
 県立病院…………… 43,46,48,49,59,61,62,63,71,278
 権利擁護…………… 47,76,80,276
 小網代の森…………… 130,381,403,406
 公益的機能(農地の)…………… 244,249,250,251
 公営(公社)住宅…………… 39,180,182,330
 公共交通…………… 121,172,173,190,310
 公共的アプリケーション…………… 291,294,354,356
 航空機騒音…………… 33,268,270
 交通安全…………… 176,202,203,204,241
 交通需要マネジメント…………… 121,173,194
 高度医療…………… 59,60,61
 高等学校(高校)…………… 25,38,74,100,101,102,106,340
 高度情報化…………… 9,13,35,177,208,291,354
 交流幹線道路…………… 175
 交流の里づくり…………… 151,320,413

港湾 29,148,159,163,173,304,363,392,397
 国際体験活動 111,262,337,341
 国道246号線バイパス 174,204,413,425,445
 心の健康 46,276
 こころの国際化 263,357,360
 個人情報保護 285,287,288,291,294
 子育て支援 38,55,58,113,283,337,339
 雇用 10,12,14,31,213,233,234,258,283,357,359,362

さ

サービス(産)業 11,31,224,225,352
 災害時医療 59,61,63,165,168,365
 災害応急活動体制 156,165
 災害用物資の備蓄 63,106,167,168
 災害救援ボランティア 169,277,278,336
 災害時情報対策 165,363,365
 最終処分場 120,126
 財政収支 374
 在宅医療 23,60
 在宅介護支援センター 53,328
 在宅福祉 23,52,53,54,66,276,327
 在宅療養者 42,45
 栽培漁業 248
 相模川流域下水道 185,186,323
 さがみグリーンライン 149,192,197,310,323,428,438
 さがみ縦貫道路 150,174,175,308,310,
 413,425,434,435,440
 相模線複線化 150,172,310,413,429,440
 相模連携軸 134,309
 酒匂川流域下水道 186,323
 酒匂連携軸 153,313,314
 砂防施設 164,185,193,321,453
 参加型福祉 23,76,77
 産業技術 3,14,216,222,225,236,293,351
 産業廃棄物 27,39,126,342,344
 CATV 286,287,290,293,294,354
 しおさいの森 148,191,437
 市街地整備(再整備) 7,154,158,178,179,180,363
 事業用地 155
 自己実現 35,56,78,274,277,332
 自己責任 10,13,157
 自主防災 169
 地震観測 157,161
 地すべり防止施設 164
 自然公園 129,131,319,320,398,415,459,460
 自然災害 130,156,158,161,163
 持続可能 8,26,137,261,344
 市町村参加 1,288,289,467
 自転車道 149,192,197
 自動車交通公害 27,121,342
 自動車専用道路 121,174,175,205
 児童相談 55,56
 児童の虐待 56
 地盤沈下 124
 社会資本の整備 7,29,309,363,375
 社会福祉士 68
 周産期医療 59,62
 住環境 18,75,154,178,180,183
 銃器 29,198,200
 首都機能(移転) 15,295,298
 循環型都市(社会) 12,26,120,139,183,193,342,344

省エネ 26,39,138,139,183,342
 障害児 52,55,66,67,80,81,101,104,328,357,362
 障害児教育 101,104,362
 生涯スポーツ 94,96,332,335
 小学校 88,99,101,139,340,362
 省資源 29,188,189,193
 上水道 20,29,73,168,178,184,363
 湘南海岸 147,148,192,413,437
 湘南国際村 17,33,267,381,403,407
 情報教育 100,104,293,294
 情報公開 35,126,285,286
 情報(関連)産業 218,220
 情報システム 35,52,63,68,87,89,165,169,208,
 244,278,291,297,329,359,365
 情報通信基盤 177
 情報ネットワーク 9,34,35,43,88,89,100,115,171,211,226,
 244,278,287,291,292,293,294,336,354,356,359
 情報倫理 9,291
 ショートステイ 49,54,56
 職業教育 103,105,362
 食品の安全性 23,72,73,114
 女性のエンパワーメント 280,282,359
 女性センター 282,299,359
 私立学校 106,107,341
 シルバーサイエンス 214,350
 新衛生研究所 43
 新技術の開発 30,31,215,218,219,222,224,225,227,
 242,244,254,348,350,425,435,441
 人権教育 275,276
 新産業創出(育成) 30,31,214,218,232,304,
 306,350,354,397,413
 心疾患 45,59,61
 シンボルロード 196,463
 森林づくり 133,241,243,250,251
 水源地(域) 16,17,20,151,152,178,185,250,251,316,
 318,319,320,413,414,415,417,420,445,451
 水源の森林づくり 133,249,250,318
 水質汚濁 120,215
 生活価値型産業 352
 生活習慣病(成人病) 22,45,58
 生活排水対策 38,120
 生活ホーム 38,57
 精神障害者 46,47,328,362
 石油コンビナート防災 157,161,363,365
 セクシュアル・ハラスメント 284,359
 全国身体障害者スポーツ大会 79,92,96,332,335
 専門学校 103,340

た

ターミナルケア 59,61
 大気汚染 26,38,120,215,316
 耐震(化) 28,63,159,160,161,166,
 168,180,184,363,365,457
 第二東名高速道路 174,175,177,308,312,413,425,435,445
 太陽光(熱) 27,135,136,188,195,310,346
 宅地 18,178,179,192
 多自然型川づくり 193,323,428,453
 多様な生物(生き物) 129,133,193,252,319,413,445
 丹沢大山 128,129,319,413,415,427,438,452
 段差のない歩道 29,190,330
 男女共同参画社会 35,280,281

男女雇用平等 234,283
 地域育児センター 55,339
 地域医療 58,59,60,61,328
 地域ケア 328,395
 地域作業所 47,57,362
 地域政策圏 16,147,323,369
 地域の中核的病院 59,61,415
 地域文化 13,25,85
 地域保健福祉サービス調整機構 51,328
 地価 154,310
 地下水 20,124,157,342
 地球温暖化 8,135,212,342
 地球環境戦略研究機関 137
 地球市民 32,33,260,265,266,341,396
 地球市民かながわプラザ(仮称) 265,381,396
 畜産 242,244,246,249,250,254
 治水対策 39,152,161,388
 窒素酸化物 26,121
 知的障害者 52,66,67,101
 中学校 88,93,99,101,104,139,340,346,362
 中間処理リサイクル施設 126,344
 駐車場 148,173,182,195,204,205,346,406
 TSL 381
 低公害車 121
 デイサービス 54,56
 定時制教育 102,103,117
 鉄道(網) 121,172,176,190,199,304,397,408,430,440
 電線の地中化 159,177,196,293,294,356
 展都 15
 伝統芸能 85,334,396
 東海地震 28,158,365
 東海道貨物支線貨客併用化 147,172,307,386
 東海道新幹線新駅 17,150,172,310,413,425,429,435
 東京一極集中 12,28
 東京湾口道路 174,381
 登校拒否 25,98,101,108,340
 東西バランス 15
 透水性舗装 124,193
 透明性 21,34,285,286,295
 道路情報 165,177
 道路騒音 121
 道路防災施設 164
 同和 35,275,276
 特色ある高校づくり 38,102,340
 特養(特別養護老人ホーム) 38,66,70
 都市河川 39,162
 都市計画 154,158
 都市公園 27,39,133,147,153,155,158,190,
 191,192,323,330,346,397,428
 都市・生活型公害 26,120,121,138,139
 都市のみどり(都市緑化) 133,191,192,321,323,381,393,413,445
 都市防災 133,158,363
 土砂災害防止施設 150
 土壌汚染 124
 土地区画整理 179
 土地利用転換 232,306
 ともしび運動(基金) 52,77,279
 トラスト運動 39,77,130,323

な

難治性疾患(難病) 42,49,59,61,62

二酸化炭素 39,134,135
 21世紀森のダムづくり 318,413,445
 20%クラブ 137,261
 農業後継者 242
 脳血管疾患 59,61,62
 脳卒中情報システム 52

は

パートナーシップ 11,14,21,35,138,141,149,277,285
 排水性舗装 121,124,193
 バス 81,173,190
 バリアフリー 182,190,192,330
 犯罪(防止) 9,10,21,28,29,198,199,200,201,202,206
 阪神・淡路大震災 8,21,29,146,212,326,363
 ハンディキャブ 190
 非行防止 98,108,109,200,202
 ひとり親家庭 55,81
 FAZ 17,221,306
 フィッシャリーナ 257,405,407
 福祉機器 53,190,215,330
 福祉工場 47,56,57,362
 福祉コミュニティ 23
 福祉のまちづくり 22,23,28,29,190,330,435
 服薬指導 65
 藤野ふるさと芸術村構想 149,413,418
 富士箱根伊豆交流圏 153,314,445
 物価 117
 不法投棄 120,127,413
 フラワーロード 197,323,406
 ブルーツリズム 257,408
 ふれあい教育 112
 フロン 134,135,143
 文化財保護 87,381,407
 分水路 161
 米軍 33,167,269,270,362
 平和 8,13,32,261,265
 ベンチャー企業 30,219,352
 保育(サービス) 38,55,66,71,106,283,329,339
 防災広場 147,307,363
 暴走族 200,201,203
 訪問看護 22,38,49,54,70,329
 暴力団 200,201
 ホームヘルプサービス 38,49,54,55,56,68
 保健・医療・福祉サービス提供チーム 51,328
 保健・医療・福祉人材 68,69,329
 保健・医療・福祉人材養成の新拠点 69,329
 ポジティブアクション 359
 母子保健 44,339
 ボランティア学習 100

ま

マイコンシティ 381,382,386
 麻薬 29,74
 マルチメディア 30,35,100,103,218,220,226,281,
 286,290,291,293,294,352,356,441
 三浦半島国営公園(仮称) 147,192,323,381,403,405
 水資源 11,20,184,249,250,318
 水循環 20,193,342
 水辺 29,133,163,189,193,197,256,307,319,322,
 383,389,399,405,417,427,438,452,453
 みどりの強化域 321,323

みなとみらい21	17,33,206,381,392,396
宮ヶ瀬ダム	16,20,131,151,152,162,185, 252,320,346,413,425,427,431
民間福祉サービス	51,52,328,348
メンタルヘルス	46
ものづくり	3,11,12,14,15,225,228,237,351,352,383,385

や

薬物乱用	72,74,98,102,108,109,112,200,340
薬歴管理	65
やまなみ五湖	151,152,346,413,420,431,452
友愛訪問チーム	78
有機農業	253
遊水地	161
容器包装	126,344
養護学校	101,104,105,167,362
幼稚園	99,106,203,339
横須賀リサーチパーク	381,403,407
横浜国際総合競技場	396
余裕教室活用	66

ら

ライフサイクルアセスメント	140
落石等危険箇所	164
理学療法士	68,70,71,181,339
リカレント	24,91
リサイクル	26,27,120,126,138,188,189,214, 244,249,253,254,344,350,409
リニア中央新幹線	17,150,172,177,310,413,425,429
リハビリテーション	23,52,53,59,61,67,70,234,328,329
リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	284
療養環境	23,38,42,45,47,49,59,61,66,71,101
緑地保全	39,130,132,147,148,191,323,363,397,428
隣接(都)県	15,16,17,129,314,318,369, 444,445,446,447,451,467
歴史的風土	19,132,191,403,407
レスパイト	56
老人性痴呆症	46,47,54
労働時間	10,25,38,235,339
ロードオアシス	177,196,346,460
ローリングシステム	369

かながわ新総合計画21

発行 平成9年3月 第1刷
平成9年4月 第2刷
神奈川県
〒231 横浜市中区日本大通1
電話 045-201-1111

編集 企画部政策調整室

制作協力 朝日オフセット印刷株式会社
印刷 〒230 横浜市鶴見区本町通1-22
電話 045-511-0141

この冊子の表紙には、森林資源を保護する非木材紙の原料として注目されているケナフ（ハイビスカスの仲間の1年草）を使用し、本紙には再生紙を使用しています。